

事業実施報告

開催日	令和8年5月10日（日）		
事業名	テンパーク鞍掛山登山		
開催場所	相の沢キャンプ場、鞍掛山	参加人数	18家族 49名（男24名、女25名）
対象	小学生の子どもを含む家族		
関係機関名	滝沢市山岳協会		

状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

〔事業の内容〕

日帰り日程で、鞍掛山（897m）の登山を実施した。鞍掛山登山口の相の沢キャンプ場を集合場所とし、登山指導員6名、所員6名、法人ボランティア2名で運営にあたった。参加した18家族を6班に編成し、各班に1名の登山指導員を配置して、参加者のペースに合わせて登山できるよう配慮した。

開会式終了後の9時45分に登山を開始し、登山指導員が草花や樹木などを紹介しながら登山を進めた。途中、第1・第2展望台で休憩を取り、全ての班が12時頃までに山頂へ到着した。

山頂では景色や昼食を楽しみ、班の集合写真を撮影したほか、貸出し用ガスバーナーによるアウトドアクッキングを楽しむ家族も見られた。また、岩手山青少年交流の家の駐車場から鏡で日光を送る「キラキラビーム」を実施したところ、参加者から歓声が上がった。

下山後は全体での閉会式は行わず、班ごとに振り返りを行い解散した。

〔成果〕

・実態に応じ班を編成し登山指導員を3家族に1人配置し、班ごとに自己紹介、行程説明や装備確認、準備体操等を実施した。また、昨年度の反省を踏まえ終始班ごとに行動したことで、待ち時間の減少や昼食時間の確保につながったり、初めて登山に挑戦する参加者は安心して活動することができた。

・アンケートでは、「ガイドがいて安心だった」「子どもの成長を感じた」「達成感があった」などの意見が寄せられた。満足度に関する4項目全てで「満足」「やや満足」が100%となり、親子登山の魅力や継続への意欲を高める機会となった。

〔課題〕

・班ごとに行動したことで、登山道でのマナーや行動ルールの徹底に差が見られた。次年度は登山指導員及びスタッフへの確認事項の事前周知を強化し、共通理解を図る必要がある。

・天候不良による延期の影響でキャンセルが発生し、定員30家族に対して18家族の参加となった。今後はキャンセルを見込んだ募集方法について検討する必要がある。

・山中でのトイレ事情が予想とは異なり、携帯トイレの使用に不安を感じる児童がいた。事前案内に加え、携帯トイレの実物紹介など具体的な事前指導が必要である。

・強風注意報の発表により、より安全な実施を目指して予備日に延期したが、予備日当日も強風注意報が発表された。延期の判断理由について、参加者へより丁寧に説明する必要がある。

・無線機を登山活動に集中配置したため、交流の家での連絡体制が不足した。事務室の通信体制や代替連絡手段について事前に確認しておく必要がある。

状況写真



登山前にグループで準備体操



登山指導員からコースの説明



丸太渡りに挑戦



ブナについて登山指導員から説明



岩手山をバックに頂上での記念撮



キラキラビーム返しに挑戦